

伊藤 謙一 議員

選挙に関して

問 期日前投票は投票率改善に大きく貢献している。しかし、本市での期日前投票所は市役所本庁と浅羽支所に限られており、期日前投票所を増やす希望が多い。また、投票所までの距離が遠い住民からは、より近い投票所の開設を望む声がある。設置を提案し、費用対効果の研究を望むがいかがか。

答 現在の期日前投票所2カ所には、二重投票防止のための専用回線があるが、新たに投票所を設ける場合、その回線整備のほか、今以上の人員の配置が必要になる。立会人に関しても、自治会連合会長の皆様などに御協力いただき、期日前投票所と市内の投票所において現在の数が維持できている。以上から期日前投票所は現状維持を、投票所に関しては住民の皆様と協議の上、今後、増設や統合を考えていきたい。



期日前投票所の様子

オープンデータに関して

問 現在176項目の行政データがホームページ上で公開されているが、今後の情報公開に関して伺う。

答 平成32年度までに500件の情報公開を考えている。今後、市独自のオープンデータサイトを構築し、データの利用状況を正確に把握することで、住民や企業の行政情報のニーズをつかみ、より利用価値の高いデータの公開を考えていきたい。

沼上 賢次 議員

「振り込め詐欺」から

高齢者を守る対策を

問 高齢者を狙った本市での「振り込め詐欺」の発生状況は。

答 発生状況は、平成26年は1件で135万円、27年は4件で1499万円、28年8月までは8件で1088万円であり、被害の内容は、オレオレ詐欺が主なものである。

問 高齢者を狙った詐欺を未然に防止する不審電話拒否装置の導入ができないか。

答 この機器の導入により、電話による悪質な勧誘等も防げることとなり、被害の未然防止につながる有効な事業であると考える。来年度、「消費者行政強化促進事業補助金」を活用し、着信拒否機器導入事業を実施していきたい。

ゲリラ豪雨時の

冠水事故防止強化を

問 冠水時、地下道の導入を強制的に防ぐ「道路交通用エアー遮断機」を設置できないか。

答 ゲリラ豪雨の発生により、予測しにくい急激な増水が懸念されることから、先進事例を調査した中で、「交通道路用エアー遮断機」の設置については研究していきたい。



不審電話拒否装置のイメージ図